



【初回放送日 2019年12月6日(金)】

みなみの考え

もしもいじめられたら ～乗り越えるカギを見つけよう～



最後に高橋さん。高橋さん自身は、いじめを受けたとき、どんなきっかけで乗り越えられたの？

高橋さん

私は担任の先生、大きかったですね。やっぱり小学校1年から6年まで1クラスだったので、嫌なクラスメートがいても、ずっと一緒なわけですよ。小学校4年生のときに赴任してきた先生が、クラスメート一人一人とちゃんと向き合う人。今までそういう先生じゃなかったんですよ、まあいわゆる上っ面みたいな、ちょっと問題児みたいなのがいても、何か無視して進行していくような。でもその先生は、それもちゃんと受け止めた上で、何でそういうことするんだと。その子たちと一緒にサッカーをしたりとか、親睦を深めていいクラスづくりをしてくださった結果、自分がいじめられる機会が減って、クラスでの居場所みたいなものが生まれたので、私はやっぱりそのときに赴任してくれた先生の影響は大きかったな、人の出会いは大きかったなと思います。



人との出会い…なるほど。でも、そういう人を探すのって難しいよね？

高橋さん

いじめられている最中、真っ暗な中で「自分で探す努力をしろ」って言われてもかなり難しいと思うんですよ。周りにいる人たち、クラスメートとか先生とかが「自分なら絶対力になってあげられる」って、そういうことをちゃんと大きい光で振ってくれてたら、いじめられている方は「あっ」て思えると思うんですよ。



じゃあ、今いる環境では、誰も助けてくれそうにないって
いう場合は、どうすればいいんだろう…？

高橋さん

もちろんその環境の中では誰も光をくれないっていうパターンもあるじゃないですか。結果、自分で環境を変えてみて、やっと心許せる親友と出会えたっていう方たちもいるし。一方で、今いる環境だとなかなか心許る人はいないけど、インターネットの中でいろいろお話しして、そういう人たちから力をもらうって子もいると思うので。今日、どうすれば乗り越えられるのか、いろいろな選択肢をみんなで考える授業を先生はしていて、すばらしいなって思いましたけど、ここに出てるだけじゃないし、選択肢はいっぱいあるから、よりたくさんみんな知ってほしいなと思います。